

令和3年度川崎市化学物質環境実態調査結果

1 概要

川崎市では、環境リスク評価を実施するため、有害性情報や、PRTR*データ等を考慮して選定した未規制の化学物質について、市内の大気、公共用水域(水質、底質)を対象に環境調査を実施しています。また、過去に環境調査を実施し、継続的に環境濃度を確認する必要がある化学物質についても調査を実施しました。令和3年度の調査物質及び調査結果は次のとおりです。

* PRTR 制度（化学物質排出移動量届出制度）：有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源から、どれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所外に運び出されたかというデータを把握、集計し、公表する仕組みです。

2 調査物質一覧

(1) 調査物質及び調査媒体

表1のとおりであり、これまでに調査未実施かつ分析法の確立されている物質から1物質（5-クロロ-2-(2',4'-ジクロロフェノキシ)フェノール）を選定しました。さらに、過去に環境調査を実施し、継続的に環境濃度を確認する必要がある1物質（ヒドロキノン）を選定しました。

表1 調査物質及び調査媒体

物質名	調査媒体	主な用途等
5-クロロ-2-(2',4'-ジクロロフェノキシ)フェノール	河川水質 海域水質 海域底質	石鹼、洗剤などの消毒剤として添加
ヒドロキノン	河川水質 海域水質	染料等の原料、重合防止剤、写真の現像薬

(2) 調査地点及び調査実施日

ア 5-クロロ-2-(2',4'-ジクロロフェノキシ)フェノール

調査日程については表2、調査地点については図1のとおり、調査を実施しました。

表2 調査日程（5-クロロ-2-(2',4'-ジクロロフェノキシ)フェノール）

	調査実施日
河川	令和3年8月24日
海域（水質、底質）	令和3年8月25日

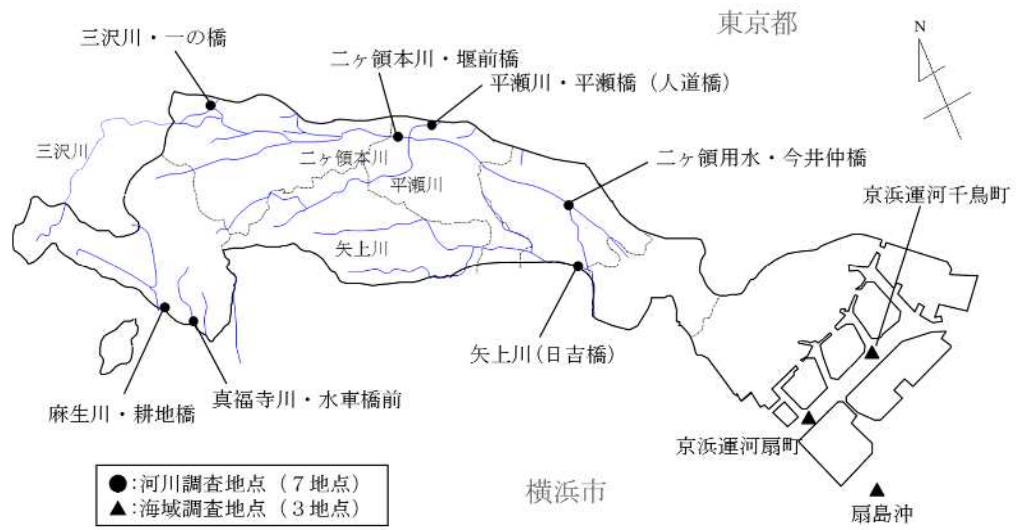


図1 調査地点 (5-クロロ-2-(2',4'-ジクロロフェノキシ)フェノール)

イ ヒドロキノン

調査日程については表3、調査地点については図2のとおり、調査を実施しました。

表3 調査日程 (ヒドロキノン)

		調査実施日		
河川	令和3年	7月14日	8月24日	
		10月6日	12月7日、15日	
	4年	3月2日		
	海域	令和3年	7月7日	8月25日
			10月6日	12月3日
4年		3月2日		



図2 調査地点 (ヒドロキノン)

(3) 調査結果

ア 5-クロロ-2-(2', 4' -ジクロロフェノキシ)フェノール

水質の調査結果については表4、底質の調査結果については表5のとおりです。

表4 調査結果 (5-クロロ-2-(2', 4' -ジクロロフェノキシ)フェノール、水質)

			(μ g/L)
河川	三沢川	一の橋	0.0016
	二ヶ領本川	堰前橋	0.0010
	二ヶ領用水	今井仲橋	0.0009
	平瀬川	平瀬橋	0.0015
	麻生川	耕地橋	0.0033
	真福寺川	水車橋前	0.0018
	矢上川	日吉橋	0.0010
海域	京浜運河扇町		0.0016
	扇島沖		<0.0005
	京浜運河千鳥町		<0.0005

表5 調査結果 (5-クロロ-2-(2',4'-ジクロロフェノキシ)フェノール、底質)

	(μ g/kg-dry)
京浜運河扇町	2.8
扇島沖	<1.0
京浜運河千鳥町	2.5

イ ヒドロキノン

水質の調査結果については表6のとおりです。

表6 調査結果 (ヒドロキノン)

ng/L 調査地点		令和3年				4年	平均 値	
		7月	8月	10月	12月	3月		
河川	三沢川	一の橋	16	3.5	49	8.3	6.6	17
	五反田川	追分橋	8.0	- *	14	12	4.2	10
	二ヶ領本川	堰前橋	11	15	20	5.1	7.7	12
	二ヶ領用水	今井仲橋	21	1.8	14	12	8.7	12
	平瀬川	平瀬橋	30	3.8	24	23	7.6	18
	麻生川	耕地橋	42	40	50	38	29	40
	真福寺川	水車橋前	8.0	2.3	11	1.5	4.4	5.4
	矢上川	日吉橋	18	1.9	31	6.8	8.5	13
	早野川	馬取橋	9.9	- *	13	6.8	3.5	8.3
海域	京浜運河千鳥町		3.6	9.1	14	160	51	48
	京浜運河扇町		2.9	23	9.5	7.1	77	24
	扇島沖		5.1	10	11	5.1	98	26

* - : 未測定